

様式第一号

法人名 社会医療法人 明和会
所在地 秋田市南通みその町3番15号

医療法人番号				
--------	--	--	--	--

貸借対照表
(令和3年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	5,644,928	I 流動負債	3,172,247
現金及び預金	2,821,938	買掛金	857,063
事業未収金	2,708,916	短期借入金	824,000
たな卸資産	154,443	未払金	332,860
前払費用	19,659	未払費用	4,522
その他の流動資産	4,972	未払法人税等	1,858
貸倒引当金	△ 65,000	未払消費税等	12,675
II 固定資産	8,921,168	1年以内返済長期借入金	515,276
1 有形固定資産	8,220,319	1年以内返済リース債務	289,021
建物	4,449,582	預り金	55,872
構築物	67,464	賞与引当金	270,000
医療用器械備品	432,975	その他の流動負債	9,100
その他の器械備品	156,777	II 固定負債	9,627,628
車両及び船舶	15,662	長期借入金	5,334,052
土地	3,097,859	退職給付引当金	3,583,937
2 無形固定資産	275,011	役員退職慰労引当金	44,562
地上権	6,677	長期未払金	92,658
ソフトウェア	268,010	リース債務	572,419
その他の無形固定資産	324	負債合計	12,799,875
3 その他の資産	425,838	純資産の部	
長期貸付金	349,790	科目	金額
その他長期貸付金	349,790	I 積立金	1,766,221
役員等長期貸付金	29,189	圧縮積立金	351,155
その他の固定資産	50,859	別途積立金	65,000
貸倒引当金	△ 4,000	繰越利益積立金	1,350,066
資産合計	14,566,096	純資産合計	1,766,221
		負債・純資産合計	14,566,096

様式第二号

法人名 社会医療法人 明和会
 所在地 秋田市南通みその町3番15号

医療法人番号				
--------	--	--	--	--

損 益 計 算 書
 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		13,969,777
2 事業費用		
(1)事業費	13,141,301	
(2)本部費	418,366	13,559,667
本来業務事業利益		410,110
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		506,099
2 事業費用		587,842
附帯業務事業損失		△ 81,743
事業利益		328,367
II 事業外収益		
受取利息	536	536
III 事業外費用		
支払利息	145,255	145,255
經常利益		183,648
IV 特別損失		
固定資産除却損	1,100	
その他の特別損失	195,439	196,539
税引前当期純損失		△ 12,891
法人税・住民税及び事業税		0
当期純損失		△ 12,891

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

- ・棚卸資産 最終先入原価法を採用しております。

2 固定資産の減価償却の方法

○有形固定資産

- ①平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物

- ・定額法を採用しております。

- ②上記以外の有形固定資産(リース資産を除く)

- ・定率法を採用しております。

- ③所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

- ・リース期間を耐用年数とし、残存価額を0とする定額法を採用しております。

○無形固定資産(リース資産を除く)

- ・定額法を採用しております。

3 引当金の計上基準

○貸倒引当金

- ・売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

○賞与引当金

- ・従業員の賞与の支給に充てるため、当会計年度における支給見込額に基づき計上しております。

○退職給付引当金

- 職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。会計基準適用時差異は、15年の定額法により按分した額を費用処理しております。

○役員退職慰労引当金

- 役員退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上しております。

4 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

- ①税込方式及び税抜方式の別

- ・税抜方式で処理しております。

- ②資産に係る控除対象外消費税等の会計処理の方法及び計上区分

- ・控除対象外消費税は期間費用としております。

5 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

①補助金の会計処理方法

○固定資産の取得に係るもの

・積立金経理により、圧縮記帳しております。

○運営費補助金

・補助対象の費用と対応させるため、事業収益に計上しております。

6 担保に供されている資産に関する事項

以下の資産は、短期借入金824,000千円、長期借入金5,203,328千円の担保に供しています。

建物	3,414,231千円
土地	1,832,770千円
計	5,247,001千円

7 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

①基本財産

(単位:千円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
中通総合病院 新築事業基金	31,097	0	0	31,097

②賃貸借処理をしたファイナンスリース取引

(単位:千円)

科目	リース料総額	未経過リース料
ソフトウェア	26,461	18,765
医療用器械備品	75,132	51,007
車輛	15,348	7,201
その他器械備品	33,666	18,225
計	150,607	95,198

③退職給付に係る会計基準の適用時差異の未処理残高及び処理年数

・未処理残高

(単位:千円)

	前期末残高	当期費用処理額	当期末未処理残高
未処理残高	2,540,681	195,437	2,345,244

・処理年数

15年

④有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りです。

(単位:千円)

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	12,289,597	7,840,015	4,449,582
構築物	319,798	252,334	67,464
医療用器械備品	1,421,637	1,385,033	36,604
その他器械備品	567,364	525,044	42,320
車両及び船舶	14,050	14,050	0
合計	14,612,446	10,016,476	4,595,970

⑤リース資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

リース資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りです。

(単位:千円)

資産の種類	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
リース医療用器械	1,158,996	762,625	396,371
リース車輛	78,064	62,402	15,662
リースその他器械	251,826	137,370	114,456
合計	1,488,886	962,397	526,489

⑥新型コロナウイルス感染症関連補助金の内訳、交付者、貸借対照表への影響額

(単位:千円)

内訳	交付者	補助金額	貸借対照表への影響額 未収金計上分
新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	秋田県	50,925	
新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関 病床確保支援補助金	秋田県	38,014	
新型コロナウイルス感染症患者等入院受入 医療機関緊急支援事業補助金	秋田県	18,000	
新型コロナウイルス感染症患者受入 医療機関等支援事業補助金	秋田県	8,000	
新型コロナウイルス感染症 検査機関等設備整備費補助金	秋田県	3,223	
新型コロナウイルス感染症 外来協力医療機関設備整備費補助金	秋田県	1,729	
新型コロナウイルス感染症 診療・検査医療機関体制整備協力金	秋田県	1,000	
保健衛生用品整備等事業費補助金	秋田市	1,000	
新型コロナウイルス感染症対策事業補助金	秋田市	500	
新型コロナウイルス感染症対策助成金	秋田県	375	
新型コロナウイルス感染者対応医療従事者 等支援事業補助金	秋田県	371	
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止 医療提供体制確保支援補助金	国	40,550	40,550
新型コロナウイルス感染症患者入院医療機関 病床確保支援補助金	秋田県	22,348	22,348
医療従事者宿泊施設確保支援事業費補助金	秋田県	24	24
合計		186,059	62,922